いわて未来づくり機構だより～第3号～

発行日　平成20年12月24日

いわて未来づくり機構は、県内各界、各層の組織の横断的かつ意欲ある「参画」「連携」を実現し、智慧を結集し、スピード感を持って「実践」することにより地域の総合的な発展を目指す新しいネットワークです。

会員の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
　いわて未来づくり機構だより第３号をお届けします。本号では12月12日に開催されました第３回ラウンドテーブルの状況などを報告させていただきます。
　今後とも、機構の活動にご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

事業報告

第３回ラウンドテーブル開催

　１２月１２日（金）１０時から、岩手県庁12階特別会議室において、第３回ラウンドテーブルが開催されました。

　ラウンドテーブルでは、はじめに５つの作業部会の座長等から、現在までの活動状況の報告がなされました。

　特に第５作業部会からは、「県民みんなで支える岩手の地域医療推進会議」への参加と今後の活動予定などについて報告がありました。

　続いて、第１作業部会、第３作業部会から、それぞれの作業部会における論点の整理と今後の検討課題などが報告されました。

　その後、報告を受けて、「農業及び農産物の高機能化にどう取り組むか」について、ラウンドテーブルメンバーにディスカッションしていただきました。

主な議論の内容

- 地域のコミュニティを維持してきたのは農業であり、農業が健全に維持されない限りそれらが失われていく。
- これからの農業は、生産者も販売のことまで考えて、商品化を図るべきである。
- 農業も相場に左右されない商品化を図れば、自分で決めた値段で売ることができる。
- 自立、分散、協働が農林水産業の柱であり、商工業とは違う視点、特徴ではないか。
- 「製品と商品」の違いを認識する。製品としては抜群だが、商品としては全然売れないというものもある。
- 地産地消の目標は、経済のしくみを地域循環型とすることにある。
- 農業と運輸関係の連携など、従来では考えつかないような連携のスキームがブレークスルーにつながる。
- 農業のあるべき姿を深く議論し、その姿を共有しなければ、一方的な思い込みによる議論になってしまう。
- 地方でも県民運動的な地産地消の取り組みの中で、戦略的貿易政策的なことを実現できるのではないか。
- ブランド戦略とは、宣伝を超えた情報マネジメント戦略である。

岩手県知事より雇用の維持確保に関するお願い

本県の雇用情勢は、景気後退の影響などにより、非正規社員の雇い止めが多く発生し、また、正規雇用の解雇が懸念され、憂慮すべき事態であります。また、新卒者の採用枠の縮小、県内就職者の減少も危惧されます。

雇用不安が個人消費の冷え込みを助長し、地域経済の規模が縮小すれば負のスパイラルの誘発ということになってしまいます。

国では緊急の雇用対策メニューを提案し、県でも緊急雇用対策本部を設置し、さらに年明けには、商工労働観光部に雇用対策・労働室を設置することといたしました。

私は、この危機を乗り越えるため先頭に立って取り組んで参る所存でございますが、岩手の明るい未来をつくるには、県民の方々の雇用を守り、新たな雇用を創出することがまず必要でございます。

このようなことから、いわて未来づくり機構のラウンドテーブルメンバー、会員の方々を始め、企業の方々、大学など関係機関の方々一体となって、地域の雇用の維持確保に最大限の努力をはらっていただきたいと考えます。よろしくお願いをいたします。

第４回ラウンドテーブル（予定）のお知らせ

平成２０年度第４回目のラウンドテーブルを下記のとおり開催する予定としております。

聴講希望の会員の方は、機構事務局までご連絡ください。

日 時：平成２１年2月9日（月）１３時３０分～１５時３０分（予定）
場 所：岩手大学 コラボＭＩＵ（予定）
内 容：「製造業を中心とする今後の振興策等について」（予定）

事務局からのお知らせ

ホームページのお知らせ

機構ではホームページを通じて広く県民の皆様に情報を発信して参ります。

また、会員限定のページも用意し、会員のみなさまとの情報共有や意見交換を行って参ります。

http://iwatemirai.com/　にアクセスしてみてください。

なお、会員限定ページへは、ユーザ名: iwate　パスワード：mirai　と入力してお入りください。

ご不明の点につきましては、アイーナ事務局の佐藤までお問い合せください。

ホームページへの情報掲載のお願い

機構ホームページでは、会員のみなさまが行う事業やイベントなどの情報を募集しております。機構のホームページで紹介させていただきます。また、併せて、実施中の施策内容や、新規制度の概要などもお知らせください。

さらに、事務局からそれらについてお伺いすることもございますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

事務局からのお願い

会員各機関における代表者名及びご担当者名、メールアドレス等に変更がございましたら、アイーナ事務局までお知らせくださるようお願いいたします。

アイーナ事務局　電話：019-606-1775（金田・佐藤）
E-mail：daihyo@iwatemirai.com